

東京農業大学と包括連携協定を締結 ～ひがし北海道の未来を作る！大学とタッグで地方創生を促進～

Peach Aviation 株式会社（以下:Peach、代表取締役 CEO: 森 健明）は、本日 7 月 30 日（金）、東京農業大学（学長: 江口 文陽）と地域の活性化や産業振興等への貢献、さらに将来を担う人材の育成を努めることを目的に、包括連携協定を締結しました。Peach が大学と包括連携協定を締結するのは初となります。



写真: 締結式 Peach 森 健明 代表取締役 CEO(左) 東京農業大学 江口文陽 学長(右)

Peach は 2018 年 8 月に LCC 初となる大阪（関西）一釧路線を就航して以来、2020 年 2 月に東京（成田）一女満別線、今年の 7 月には大阪（関西）一女満別線を就航し、ひがし北海道では 4 路線、道内全体では 10 路線を就航するなど、地域と地域を繋ぐ航空会社として北海道路線を拡大しています。

この協定締結では、Peach が就航するひがし北海道に位置する東京農業大学のオホーツクキャンパスで学ぶ学生ならではの視点を農業・食・観光の分野で取り入れた共同開発や魅力発信などの取り組みを予定しています。Peach と大学が有するヒト・モノ・コトのシナジーにより、地方創生を促進し、ひがし北海道の未来を作ってまいります。

本協定の締結について東京農業大学の江口 文陽 学長は「Peach が女満別一大阪（関西）線に就航したことで、首都圏だけでなく、関西圏の受験生にもオホーツクの大自然を活かした学びの機会の創出につなげたいと考えております。また、Peach との連携で農大の研究を活かした様々なオホーツクの商品や魅力を、首都圏・関西はじめ日本中の多くの地域の皆様に伝えてまいりたいと考えております」と述べられました。

Peach 代表取締役 CEO の森 健明は「低運賃で空の旅を身近にし、誰もが気軽に移動できるようになることで、人と人が出会い、そこから生まれる感動や笑顔であふれる世界をつくるのが私たち Peach の夢です。東京農業大学との協定を通じて、観光や定住・移住の促進、地域の魅力や価値向上の取り組みを展開し、学生の皆さんと一緒にひがし北海道の未来を作ってまいります。ひがし北海道のかけ橋の役割を果たす航空会社として、観光振興や地域活性化にとどまらず、グローバルな人材育成など、東京農業大学とタッグで、中長期でのひがし北海道の発展に貢献できるよう尽力してまいります」と述べています。

協定項目など本協定の詳細は次頁をご覧ください。

<包括連携協定の内容>

1. 協定の名称

Peach Aviation 株式会社と東京農業大学との包括連携協定書

2. 目的

本協定は両者の包括的な連携のもと、社会的使命に基づき、知見、技術等を用いて地域の活性化や産業振興等への貢献、さらに将来を担う人材の育成に努めることを目的とする。

3. 連携項目

- (1) 両者が関わる地域における関係人口拡大による地域活性化に向けた事項
- (2) (1)に関する産業振興等に必要となる事項
- (3) 国際的な視点を持った将来を担う人材の育成に関する事項
- (4) その他両者の協議により必要と認める事項

当日は、締結式の後に以下の内容で会談を実施しました。

5者トップ×東京農業大学学生との会談

「オホーツクの未来を運ぶ Peach—産官学タッグ無限の可能性—」

出席者: 網走市長 水谷 洋一 様

大阪高等学校 校長 岩本 信久 様

香里ヌヴェール学院中学校・高等学校 学校長 池田 靖章 様

東京農業大学 学長 江口 文陽

東京農業大学 副学長 上岡 美保

東京農業大学 産学・連携センター長 上田 智久、生物産業学部 学生 2名

Peach 代表取締役 CEO 森 健明、客室乗務員、他

締結式と 5 者トップ×東京農業大学学生との会談の様子は、後日、東京農業大学動画配信サイト (YouTube) で配信いたします。

配信サイト: <https://www.youtube.com/channel/UCP5TfBqSYeQxU2L8DwaYOiA>

Peach について (www.flypeach.com/)

Peach は、2012 年 3 月に関西空港を拠点として運航を開始しました。新千歳、仙台、成田、関西、福岡、那覇、そして中部国際空港の 7 か所を拠点空港として、35 機の機材で国内線 33 路線、国際線 17 路線を運航しています。